

# 経営比較分析表（平成28年度決算）

愛媛県宇和島市 宇和島市立吉田病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員 学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	12	-	訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
78,755	8,866	第2種該当	13:1	

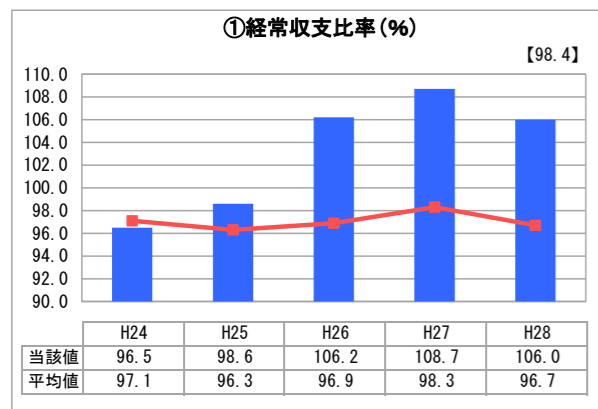
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
96	48	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	144
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
52	48	100

**グラフ凡例**  
 ■ 当該病院値（当該値）  
 - 類似病院平均値（平均値）  
 【】 平成28年度全国平均

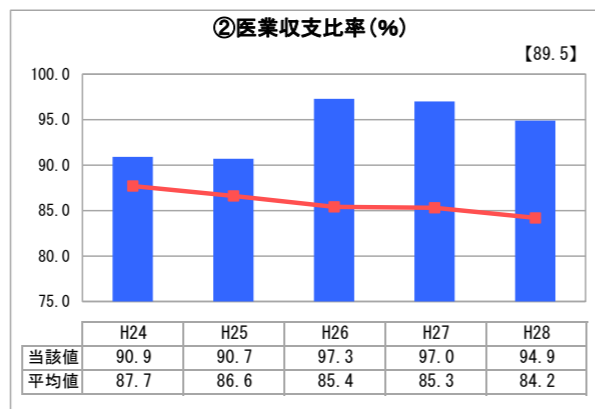
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

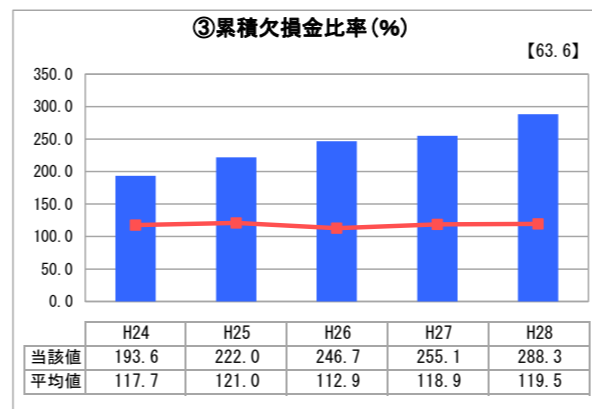
## 1. 経営の健全性・効率性



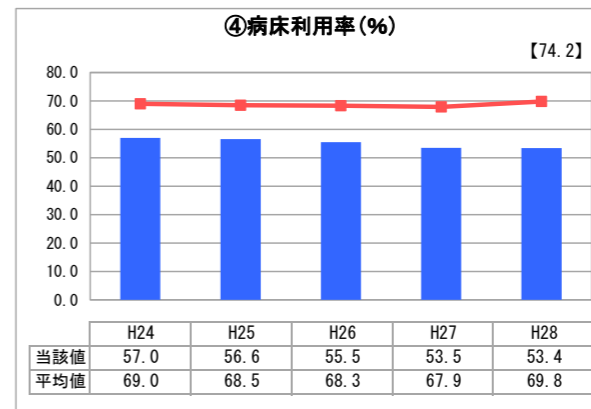
「経常損益」



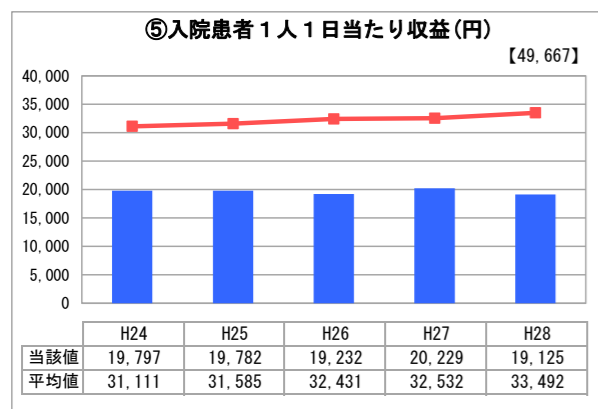
「医業損益」



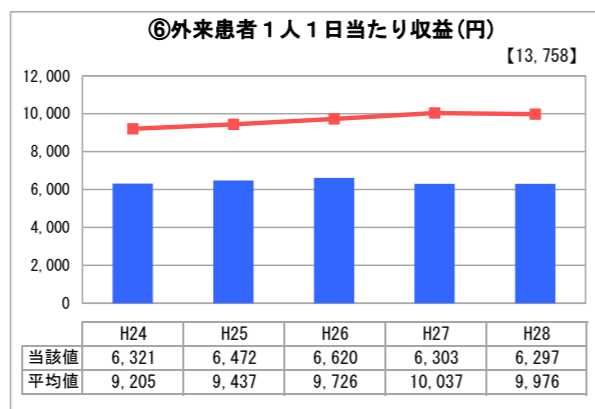
「累積欠損」



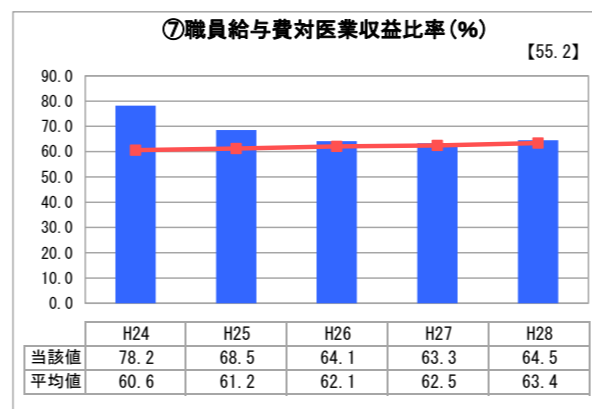
「施設の効率性」



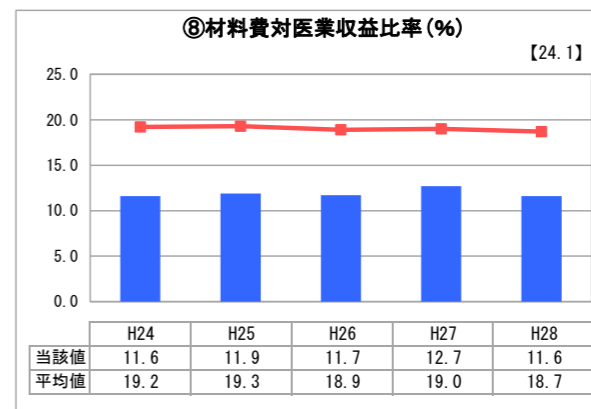
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

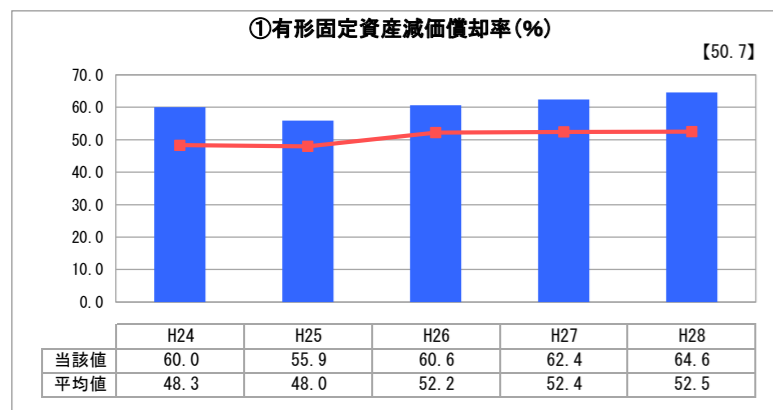


「費用の効率性①」

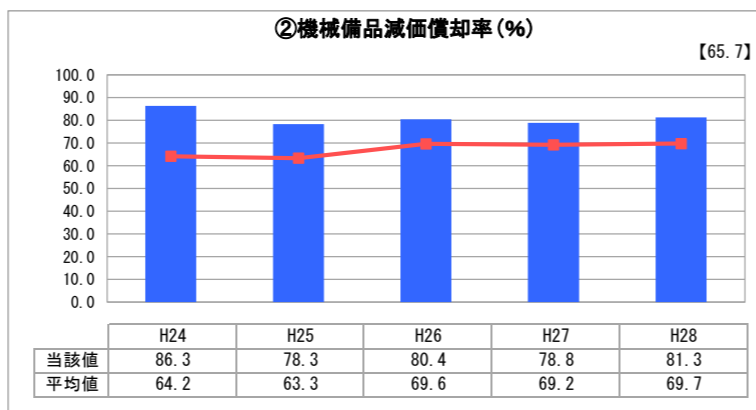


「費用の効率性②」

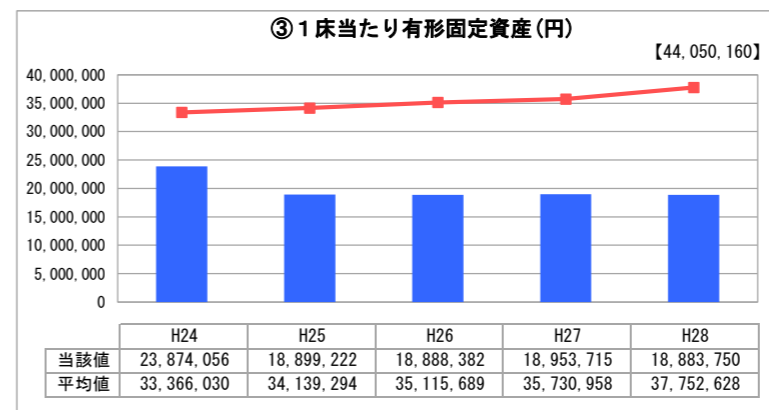
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

## I 地域において担っている役割

宇和島市吉田地域における、入院機能を備える数少ない医療機関の一つであり、主に急性期を脱した後の回復期及び慢性期医療を中心として、地域医療の維持・向上に努めている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成15年度に11名いた医師が平成16年度頃から次々と退職し、平成17年度2月に一般病床96床のうち44床を休床せざるを得なくなった。平成28年度末では常勤医3名にまで減少し極めて深刻な状況にあり、結果として患者数の十分な確保ができず医業収益は通減している。ただ、それに伴い人件費・材料費等も通減しており、加えて会計制度改正による長期前受金戻入を計上したことにより、平成26年度以降は経常収支の黒字を達成している。

医業収益悪化により累積欠損金は増加の一途を辿っており、加えて会計制度改正により平成25年度より計上不足額の退職手当引当金を分割計上することとしているため、平成25年度以降累積欠損金比率は200%を超えた。平成30年度を以て分割計上は終了するものの、慢性的な赤字体質を改善しない限り欠損金の解消には至らない。

医師の負担を軽減し、累積欠損を解消するためにも、医師の確保が急務であり、同時に患者単価の増加等、経営の効率化に取り組みなければならない。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産の減価償却率は類似団体平均値よりも高い。理由としては、施設の老朽化が顕著であること、医療機械の予防保全等きめ細やかなケアによる医療機械の長寿命化などが挙げられる。

昭和40年建築の病棟及び昭和56年建築の病棟については、耐震診断の結果、耐震強度が十分でないことが報告されており、今後、国の政策、人口動態、医療資源の動向を鑑み、適正な病院機能・病床数となるよう、建物の改修を含めた計画を行うこととしている。

## 全体総括

上位の施設基準の取得等増収対策を行っているものの、深刻な医師不足・看護職員不足、人口減少により、収益の向上にはなかなか繋がっていないが、地域医療の維持・向上のため、引き続き経営の健全化に努めていく。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。